

3. 福岡 I S T / 研究開発プロジェクトの成果発表会が開催される

福岡県産業・科学技術振興財団（略して福岡 I S T）では、大学のもつ研究シーズの研究開発プロジェクトへの展開の可能性を調査するため研究 F S 事業を設けています。今年度は本学から、当事業に 2 名の先生が応募し、いずれも採択されました。複数の採択件数を有する大学は本学のみで、その成果報告会が 3 月 13 日にアクロス福岡で行われました。その概要は以下の通りです。

（１） 能智紀台工学部教授

「斜め蒸着法による高効率薄膜光触媒の研究開発」と題して報告しました。ナノスケール単位の傾斜柱状粒子で構成した薄膜型光触媒の可能性を検討し、その結果従来の光触媒に比べ 12～40 倍の高い反応効率を実現することが出来ました。今後は企業との共同研究を図って、基礎研究の完成および量産技術の開発を目指します。

（２） 生地文也工学部教授

「プラズマスパッタ法による高導電性透明 ZnO 薄膜の開発」と題して報告しました。重量比が ZnO : Al₂O₃ = 95 : 5 のスパッタリングターゲットを使い、独自のプラズマスパッタ法によりガラス基板上に作製した AZO 膜において $7.6 \times 10^{-4} \Omega \text{ cm}$ の低抵抗率を達成しました。今後、重量比 ZnO : Al₂O₃ = 98 : 2 のターゲットを使い、 $1 \times 10^{-4} \Omega \text{ cm}$ の高品質な低抵抗率の AZO 膜の開発を目指します。

4. 客員研究員 岡部勝成氏が博士号を取得

客員研究員である岡部勝成氏は、平成 20 年 3 月 23 日に広島大学から博士（マネジメント）の学位が授与されました。岡部勝成氏の学位論文のテーマは「キャッシュ・フロー計算書の有用性とキャッシュ・フロー情報による企業価値評価——わが国九州地区の中小企業を中心に——」です。この博士論文は会計学の分野における理論と実践の融合を目論んだもので、特に、さまざまな実証分析に基づいた検証結果を踏まえた理論構築はオリジナリティに富み、高く評価されました。岡部客員研究員は福岡ひびき信用金庫に勤務する傍ら、九州共立大学総合研究所客員研究員として地道な研究を行い博士号取得の快挙となりました。

5. 創設期の八幡製鐵所における工場建築の設計法が明らかにされる

客員研究員である開田一博氏は八幡製鐵所が開設された当時の工場建築の設計と建設について研究されています。八幡製鐵所は明治 34 年（1901）に操業を開始しましたが、そのための工場建設はドイツ企業による設計と、ドイツから派遣された技術者の指導で建設されました。当時の日本には工場建築や鉄骨構造建築の設計技術はなく、ドイツから鉄骨構造技術を移入しました。明治 34 年（1901）当時、すなわち、八幡製鐵所操業開始前の工場建築の設計技術と建設について、技術移入課程と発展過程を明らかにすることは、日本における鉄骨構造技術の発展を解き明かすことになります。開田一博氏は新日鉄、および新日鉄都市開発を退職後、九州共立大学総合研究所客員研究員として活動され、工学部建築学科の尾道教授の指導のもと、日本建築学会計画系論文集中に 2 本の論文を投稿されています。八幡製鐵所発祥の地である北九州市の九州共立大学総合研究所において日本における鉄骨構造建築の発展史が研究されていることに注目を集めています。

6 . 国家資格 FP (フィナンシャルプランナー) 試験合格者

総合研究所が支援している国家資格 FP (フィナンシャルプランナー) の試験に以下のみなさんが合格されました。なお、FP (フィナンシャルプランナー) の国家試験の合格率は都市銀行からの受験者にとっても決して高いとは言えず、極めて難しい国家試験となっています。

FP (フィナンシャルプランナー) 国家試験の合格者

フィナンシャルプランナー 2 級合格	花城沙緒利さん (経済学部経営学科 3 年)
フィナンシャルプランナー 2 級実技合格	万代可那子さん (経済学部経営学科 3 年)

フィナンシャルプランナー 3 級合格	奈良麻央さん (経済学部経営学科 2 年)
	大西宏明さん (経済学部経営学科 2 年)
フィナンシャルプランナー 3 級学科合格	樋口美波さん (経済学部経営学科 2 年)
	山田 亮さん (経済学部経営学科 2 年)
フィナンシャルプランナー 3 級実技合格	霧 麻美さん (経済学部経営学科 2 年)
	高橋武美さん (経済学部経営学科 2 年)

なお、フィナンシャルプランナー (FP) 試験合格の実績は 2 級が 1 名、3 級が 4 名、その他が 5 名です。国家資格 FP (フィナンシャルプランナー) の受験指導は客員研究員の岡部勝成研究員が情熱をかけて指導されており、さらなる成果が期待されます。

7 . 「第 22 期東京ベンチャー留学」へ参加しました

平成 20 年 2 月 20 日から 2 月 22 日に開催された「第 22 期東京ベンチャー留学」に本学経済学部経営学科 3 年の小野寺京介君が参加しました。今回まで、本学からの参加者は 4 期連続の参加で、総勢 11 名になりました。参加する学生は北海道から沖縄まで幅広く、沢山のひとと繋がりを持つことができ、小野寺京介君も大いに刺激を受け、将来の進路選択を考える良い機会だったようです。本研究所は東京ベンチャー留学の学生を支援しています。